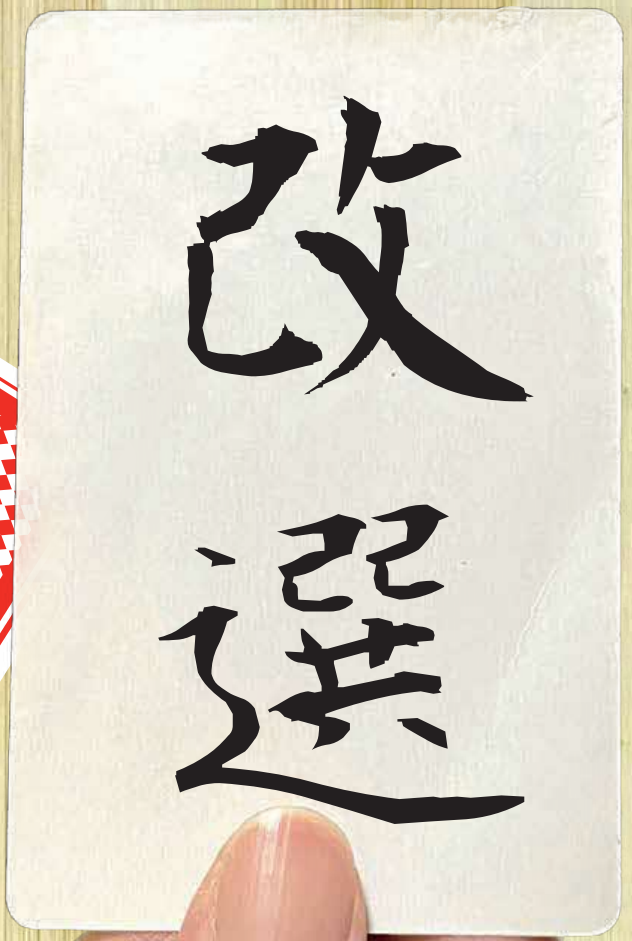
南小国 議会広報

令和５年８月 第129号

総務文教委員会

経済建設委員会



令和５年の統一地方選挙にて
新たな議員構成となりました

南小国町議会、新体制でスタート！

下城孔志郎議員

ご挨拶

この度、3度目の当選をさせていただきました下城孔志郎でございます。

私は、個人的には農業会社を経営していますので、最も良く分かるのは農家の気持ちです。

肥料や資材の高騰は農家の収入を直撃し、大変厳しい状況です。

また、担い手不足による耕作放棄地増加の問題等早急な対策が求められています。

この問題を含め、2期8年の経験を基礎として建設・福祉・教育その他町民の皆様がこの町に住んで良かったと思える南小国づくりの一助となりますよう微力を尽くして参ります。よろしくお願い致します。

北里桂一議員

初議会を終えて

4月の統一地方選後、初の定例会を終え、議員の重要性を再認識しています。今後インバウンドの増加が予想される中、世界が認めた「居心地のいい場所日本一」を維持していくためにも、町の進む方向性を中・長期に渡って街づくりの計画及び環境の維持管理を徹底し、町民と移住定住者の増加へ、安心で住みよい街づくりに取り組みます。

TSMCの進出による企業等の誘致により観光客の増加が予想され、それに伴う観光地の整備、人材不足の解消等問題は山積みで、一つ一つ解決していく必要があります。

外貨獲得の窓口である観光産業を通じ農林業と連携し活力ある街づくりに取り組みます。

佐藤　毅議員

2期目、結果を求めて！

議員数が減った今期から、議会議員に対して、不満の声が上がるようではいけない。私を含めて、各議員が自覚を持って活動をし、しっかりと考え、議論をして決断をする。そして責任を持つ必要がある。

これからは、1期目に学び考え感じたことや、町民から寄せられた声や要望を実現できるように町へとつなげていく。激動する経済社会情勢の中においても、行政、議会が的確に対処することで、地域社会の維持発展につながる。

町民一人ひとりが住み良い町になるように知恵を出し、汗を出して努力していく。

町民の元気が今よりももっと、そしてずっと続くように動き続ける4年間としたい。南小国の発展につながるものと信じて。

森永一美議員

2期目に向けて

私は南小国が大好きです。住み始めて丸9年が経ち、当初3人だった家族も今では6人になりました。この子ども達の代に美しい南小国をしっかりと繋いでいくことが私たち世代の役割だと思っています。そのためにも、南小国に今住んでいる方の日々のくらしをより良くすることが重要だと思っています。一人ひとりの人生も、町の将来も今のくらしの延長線上にあります。くらしの中にある「もっとこうだったらな…」そんな小さな声に光をあて、町政に声を届けていきたいと思っています。

1期目の4年間で「くまもと女性議員の会」をはじめ県内外に繋がりができました。この中で学ばせていただき、南小国らしいカタチで町政へ反映し、小さな声をカタチにできるように努めます。

井野和哉議員

これからの4年間

この度、再び4年間の活動の機会を与えていただきました。この4年間、監査委員として町の財政や事業を点検・確認してきました。ふるさと納税の税収も確実に伸びてきていますが、返礼品や経費の範囲の見直しなどもあり、今後の動向に注視していく必要があります。これからの4年間も監査委員の役職を拝命し、更に予算の執行に目を配っていきます。

「志を果たしていつの日にか帰らん　山は青き故郷　水は清き故郷」、唱歌ふるさとの歌詞ですが、生まれ育った故郷が故郷であり続けるために、山林や田園風景、きれいな水の流れなど、誇れるきよらの郷づくりのために、有効な予算の執行、事業の遂行のために、これからも努めていきます。

後藤六男議員

これから4年間の抱負

災害対策として小国郷で起こった水害や地震の歴史を調査研究したいと考えます。また子育て問題から高齢者問題は一生を連ねる課題と捉え一歩踏み込んだ取り組みをしたいと思います。私たちを取り巻く社会情勢は、国内外めまぐるしく日々変化しています。2期目の議員として今期は経済建設常任委員会、小国郷公立病院議会等に所属しますので地場産業の活性化や地域医療の抱える課題解決のために頑張ります。

皆様におかれましては熊本地震や度重なる水害、そして3年前からの新型コロナウイルス感染症と戦われたことにお見舞いと敬意を申し上げます。これから4年間皆様のご指導、ご鞭撻お願い致します。

穴井秀房議員

今後の抱負

役場退職後、農業に携わり様々な厳しさを知り、出馬を決意しました。

農林畜産業はコロナ禍で疲弊した後、ウクライナ問題に端を発する資材高騰や後継者不足等、様々な問題を抱えています。生産物の価格は市場出荷のため、高騰分を価格転嫁出来ないままですし、物流24年度問題も取り沙汰され、厳しさが収まる気配がありません。国際情勢も不安定な中、食料安保の観点からも中山間地域を引き継ぐ後継者が多く出てくる様な施策が望まれます。

南小国町の観光バックボーンでもある風光明媚な景観は、農林畜産等に携わる人々が、永きに渡り築いて来たものと言えます。これを次世代に繋げていけるよう精一杯頑張ります。

穴井則之議員

4年間の抱負

南小国町議会議員として4期目となりました。よろしくお願い致します。これからも町民の皆さんの声を町政へ届け、より良い町づくりのため頑張っていく所存です。

今回は総務文教常任委員会の委員長を務めさせていただきます。またその他に社会福祉協議会の評議員、地域福祉推進委員や、子ども子育て会議、林業を考える会などに所属する事になりました。他の委員さんと力を合わせ町活性化のため努力していきたいと思います。

最後に、私は町民の皆さんが幸せに暮らせる住みやすい町づくりのため、議会はいろいろな施策を提案していく事が重要だと考えています。これから4年間よろしくお願いいたします。

井上則臣議員

3期目を任されて

皆様におかれましては、益々ご清祥のことお喜び申し上げます。

この度の改選では、大変お世話になりました。

結果的には、無投票となり、3期目を任されましたことに、心機一転頑張ってまいりますので、ご支援、ご鞭撻の程お願い申し上げます。

南小国町や阿蘇を取り巻く環境は、お隣の地区に進むTSMCを中心とした、シリコンバレーで、大きく変わろうとしてます。

諸問題を、皆様と共に対応してまいる所存でございますので、ご指導を宜しくお願い致します。

議会人事

◆議会運営委員会

委員長　下城　孔志郎
副委員長　穴井　則之
委員　穴井　秀房
委員　後藤　六男
委員　佐藤　毅

＊円滑な議会運営のために、議事進行・日程に関することや請願・陳情の取り扱いなど議会運営の全般について協議します。

◆議会選出監査委員

井野　和哉

◆環境問題調査特別委員会

委員長　下城　孔志郎
副委員長　穴井　秀房
委員　穴井　則之
委員　後藤　六男
委員　佐藤　毅

◆小国郷公立病院組合議会議員

佐藤　毅
後藤　六男

◆阿蘇広域行政事務組合議会議員

下城　孔志郎
北里　桂一

チーム議会

―就任のごあいさつ―

副議長
下城 孔志郎（しもじょう こうしろう）

この度、副議長に選任されました下城孔志郎でございます。

副議長の職務は何よりもまず議長を補佐し、議会の円滑な運営にあたるということです。

同時に議会運営委員長も兼務しておりますので、議会の在り方、議会運営、質問の仕方、その質問に対する執行部からの答え方等々、町民の方々がより分かりやすく、また議会傍聴に行ってみたいと思えるような議会を作っていきたいと考えます。どうぞよろしくお願いいたします。

中原 椚の本在住　63 歳
2011 年初当選　3 期目

議長
井上 則臣（いのうえ のりおみ）

皆さま、お元気でしょうか、この度の南小国町議選改選にて、議会議長に選出されました、井上則臣でございます。

不束者ですが、皆さまの為に、町議員一団となり、次の四本の議会指針を創りたく、頑張って参りますので、ご支援の程、よろしくお願いいたします。

《議会及び議員指針》
①常任委員会および議員の活発な地域活動
②議会に於ける、反問権及び一問一答の確立
③執行部への提案及び協議会体制づくり
④町の方々・近隣市町村及び県とのコミュニケーションづくり

以上四本の柱で、頑張って参りますので、町民の皆さまの気軽な声掛け、ご支援、ご指導をお願いいたします。

中原 湯田在住　76 歳
2015 年初当選　3 期目

総務文教 常任委員会

委員長　穴井（あない） 則之（のりゆき）

総務文教委員会は付託の審議をはじめとし、各担当課に関係する調査や審議等行っていきます。現在、担当課に関係する学校や各事業所、また色々な委員会等の課題解決のお手伝いができるよう、年間の活動計画を策定中です。他の委員さんと力を合わせて努力していきたいと思います。

町民の皆さんも多くの声を聴かせていただけたらと思っていますので、これからもよろしくお願いいたします。

－委員会メンバー－
委員長：穴井則之
副委員長：佐藤毅
委員：森永一美、北里桂一、井上則臣

【6 月 30 日 市小体育館の改修工事視察】

－所管事業－
・総務課
・まちづくり課
・町民課
・福祉課
・税務課
・教育委員会
・訴訟に関する事項
・その他常任委員会の所管に属しない事項

経済建設 常任委員会

委員長　穴井（あない） 秀房（ひでふさ）

農業の持つ様々な厳しさを訴えることが出馬の目的の一つでしたので、農林畜産業をはじめ、経済・建設分野に関わることができ光栄に思っております。

南小国町を緑輝く、住みよい町として、次世代に繋げていくことが我々の使命です。

皆様からのご意見をもとに、知恵を出し合い、丁寧に正解を求めることを常に意識し委員会運営にあたりたいと考えています。これから委員会活動で、度々皆様をお訪ねし、ご意見を拝聴させて頂くことがあるかと思いますので、叱咤激励の程、よろしくお願いいたします。

【6 月 27 日 道路支障木の現場視察】

－委員会メンバー－
委員長：穴井秀房
副委員長：後藤六男
委員：下城孔志郎、井野和哉、井上則臣

－所管事業－
・農林課
・建設課
・町有林、部分林、学校林に関する事項

令和5年5月9日 第2回臨時会

改選後の初議会を5月9日に開催。議長、副議長の選出など新しい議会の構成を行った。その他専決処分の報告3件、補正予算1件の審議を行い、議員全員賛成で承認、可決された。

令和5年5月26日 第3回臨時会

●契約

りんどうヶ丘小学校、市原小学校体育館を大規模メンテナンスや雨漏り対策として、屋根の葺き替え工事及び外壁の補修工事を行います。

◆南小国町立りんどうヶ丘小学校屋内運動場長寿命化改良工事

契約金額1億4465万円
契約の相手方　㈱橋本建設
（原案可決）

主な審議

▼井野議員　①入札は何社で行われたのか。②入口側・ステージ側上部のガラス部分の改修は。③梅雨・台風時等の避難所としての利用はどうなる。

答　①6社の指名競争入札。②ステージ側は壁に置き換え、入口側は防犯・強化ガラスで計画変更したい。③りんどうヶ丘小学校の校舎を利用。

改修に着手したりん小体育館

◆南小国町立市原小学校屋内運動場長寿命化改良工事

契約金額1億3178万円
契約の相手方　㈱橋本建設
（原案可決）

主な審議

▼穴井秀房議員　雨漏り対策は大丈夫か。

答　水漏れ、水の侵入対策として、屋根と併せて外壁の改修も行う。

▼佐藤議員　グラウンド内に設置されるフェンスの高さは。子ども達への対策は十分か。

答　高さは180センチ。誘導員等も配置する。

令和5年6月 第2回定例会

6月定例会が6月13日から15日の会期で開催。条例の一部改正、令和5年度補正予算など（条例4・予算4・人事9・その他2）が審議され、議員全員賛成で原案通り可決された。

令和5年度6月補正予算

4億5712万円を可決

	6月補正額	補正後予算総額
一般会計	4億4304万円	51億9574万円
国保特別会計	27万円	5億7894万円
水道特別会計	1083万円	1億4130万円
下水特別会計	298万円	1億3994万円

＊千円未満四捨五入

●一般会計補正予算（第3号）

主な審議

○集落支援員

▼下城議員　①集落支援員とは。②財源は。③誰に、何をさせるのか。

答　①地域の実情に詳しく集落対策の推進に関して、知見等を有し、町職員と連携して集落の状況把握等を実施する。②特別交付税措置となる。③地元の方を採用予定。農業委員等と連携して「目標地図の作成（地域計画）等」を行う。

＊目標地図とは。
「農業者や地域住民の話し合いにより策定される地域における将来目指すべき農地利用の姿を示す地図。」

○庁舎建設基金積立金

▼佐藤議員　昨年度、500万円積み立てられ、今年度も同額を予算計上されている。外壁部分でカビ等の変状も見られるので、積立よりも補修・修繕が先ではないか。

答　本庁舎は木造建築なので将来、維持経費が増えてくると考え毎年度500万円の積立を行っている。メンテナンスについては、建築家に見てもらい、外壁と同時に、雨対策で雨どいの設置も必要との意見をいただいた。今後施工時期や工法等検討していきたい。

▼佐藤議員　積立金は、それはそれで大事だと思う。現状、経年劣化が見られるので、一度手を入れた方がいいのではないか。しっかり考えて早期に対応願いたい。

主な補正予算　（万円）

南小国夢チャレンジ補助金	1500
CATV 自主放送設備更新工事	3520
価格高騰重点支援給付金	1800
農業農村整備事業水路改修工事	5800
町道草刈及び維持工事	2300
道路舗装工事	2650
河川掘削工事	2800
河川改修（災害関連）工事	9500

本庁舎 メンテナンスの必要性は？

○ケーブルテレビ放送設備基金積立金

▼北里議員　インターネット環境については、昔に比

べれば随分速くなったと思うが、繋がりにくい場合もある。４Ｋ放送なども始まってくると思うが、今後の機器更新の考えは。

答　今後、光ケーブルにおいても機器更新の必要性がでてくる。オンラインゲームや動画視聴が多くなるとスピードが遅くなる傾向にある。通信業者等の情報を得ながら、取り残されないように通信環境を整えていく必要があると認識している。

今回更新予定の放送機器

○各種補助金

▼森永議員　日本で最も美しい村活動支援補助金とは。

答　年間を通して継続した（2ヶ月に1回程度）美化奉仕活動等を実施している団体が対象。上限10万円。

▼後藤議員　不良空き家解体事業費補助金とは。

答　空き家を点数化し、一定基準を超えた場合解体費用を補助。補助対象経費の2分の1。上限50万円。

▼穴井則之議員　くまもと土地利用型農業競争力強化支援事業とは。

答　農事組合法人「はいわら」の機械導入に伴う県補助。地域営農組織の規模拡大や低コスト技術の導入に必要な機械導入を支援。補助率は2分の1以内。

▼井野議員　太陽熱利用システム導入補助金とは。

答　個人住宅の太陽熱温水器の設置・既設分の修理が対象。補助対象経費の5分の1以内。2万円以上の経費が対象で上限8万円。

▼佐藤議員　価格高騰重点支援給付金の対象世帯は。

答　令和5年度住民税均等割非課税世帯（世帯員全員）・家計急変世帯・生活保護受給世帯など。3万円×600世帯を計上。

＊価格高騰重点支援給付金とは。

「電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得者（住民税非課税世帯等）に対する給付金」

▼井野議員　収入保険料補助金の内容は。

答　農業経営収入保険加入者に対して保険料の一部を補助。加入者が負担する基本保険料の3分の1。上限6万円。次年度以降は新規加入者のみが対象。

＊農業経営収入保険とは

「自然災害や、価格の低下など、農業者の経営努力では避けられない様々なリスクによる収入減少に対して補填される保険制度。」

▼穴井秀房議員　有害鳥獣捕獲補助金の内容は。

答　イノシシが8000円の2000頭、シカが1万円の80頭で予算計上。あわせて一頭あたり千円の埋設補助金を設けている。

▼穴井秀房議員　大分県では金網で囲って対策をしている。電気牧柵や捕獲補助金だけでは、農地を守ることができないくらい頭数が増えている。根本的な対策を検討願いたい。

▼佐藤議員　本年度、自治組織活性化補助金（自治会あたり上限10万円）の予算計上がなぜなくなったのか。

答　2年連続で出してきたが、自治会の方も使途について悩みもあったようだ。年数をあけたり、また助成対象の見直し等も行う方が良いのではとの考えで今回予算計上を見送った。

▼佐藤議員　できれば、継続的な予算措置が欲しかった。自治会費だけでは、うまくいかない部分もあるので、9月議会にでも予算計上してもらうと助かると思う。

○南小国町観光基本計画策定業務

▼森永議員　今後のスケジュールや委託先は。

答　計画内容の精査、データ収集、情報分析等に時間を要すると思われるが、今年度中の策定を目指したい。委託先については、現在プロポーザル方式での業者選定を考えている。様々な提案をいただいて、その中から、一番良いところに決定したい。

▼森永議員　中長期的な観点で南小国らしい、しっかりしたものを作って欲しい。

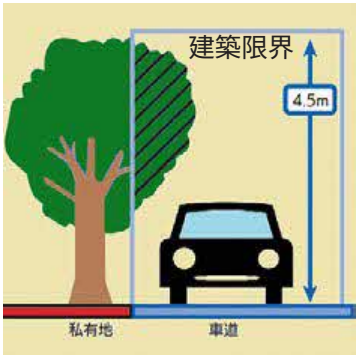
＊南小国町観光基本計画とは

「観光を取り巻く環境の変化や課題等を踏まえ、町が観光振興を進めていくための基本的な指針となるもの。」

○道路支障木伐採委託料

▼穴井則之議員　道路に出ている支障木の伐採と思うが、道路法面上部の個人所有部分まで対象としているのか。

答　民地か道路用地かという判断は非常に難しい。基本的に今回は建築限界に入ってきている支障木を対象としたい。町道に覆いかぶさっている現状があるので早急な対応をしたい。



Q 子育て支援センターの設置は?

A 本年２月に設置した

問　子育て世代包括支援センターの設置はどうなっているのか。

町長　母子保健業務を担う町民課内に設置した。令和６年４月から「子ども家庭センター」へ移行できるよう人員等必要な準備を進める。

問　支援を行う場所が重要では。ＪＡ跡地に保育園を統合した形で支援拠点を整備しては。

町長　中心部に機能を集約する必要はある。保育園の老朽化も事実。小学校に保育園を入れる形も模索中。地域、現場の声を聞きながら知恵を絞っていきたい。

問　雨天時でも安全に遊べる場所の整備もお願いしたい。

町長　その声は承知している。中学生からもアイデアがあった。協議していく。

佐藤　毅　議員

Q 人材育成奨学金の早期創設を！

A 未来の担い手支援に向け進行中

問　本年度中に子育て支援として、次世代人材育成のための奨学金制度の創設をお願いしたい。

町長　８月の奨学金選考委員会への協議案作成に向け検討を進めている。様々な可能性を模索しながら、未来の担い手支援に向け動きを進める。

問　小国公立病院では看護師確保の目的で奨学金制度が存在する。実現困難であれば、人材確保が難しい保育士に絞った形での制度確立をお願いしたい。

教育委員会事務局長　過去の選考委員会内での意見は賛成が多数。子どものため、町のためにもつながるものと重く考え、しっかり議論していく。

教育長　子どもの成長期と合わせた支援も絡めて検討していきたい。

穴井　則之　議員

Q 町の子育て支援、少子化対策は?

A 役場内にプロジェクトチームを編成

問　国の少子化対策の実効性はまだ不透明と思われるが、町もこれまで以上に対策を考えるべきではないか。

町長　役場内に各課を横断したプロジェクトチームを編成し、南小国らしい独自色のある支援の充実に努めていきたい。

問　他の自治体が第一子以降、差をつけた経済的支援などを講じているがこのような支援をどう思われるか。

町長　子供の数で支援金に差をつけるのは好ましくない。個々の成長の節目で支援していく方がよいのでは。

子育て支援ひろば「ぬくもり」の活動ひとコマ

問　子育て中の両親や町の住民が気軽に集まり、育児の相談などができるような常時開設の場所はできないか。この町に住み、この町で子育てをしたいという人が増えるような施策、取り組みをお願いしたい。

町長　「住む・仕事・教育」などの精神的サポートができ多世代交流型のスペースなど、複合的な施設のエリアを創出していくことも必要と認識している。

児童の通学風景

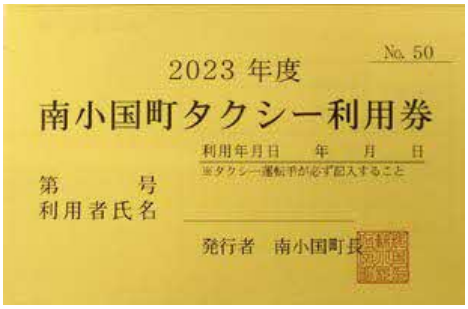
後藤　六男　議員

Q これでいいか公共交通？

A 費用対効果、利用者満足度の高い施策を検討していく

問　「運転免許証を返すと便利が悪くなるき心細い。」と友人が言ってきた。町では免許証を警察署へ返納するとタクシー利用券を対象者に交付しているがこのタクシー利用券だけで良いのか。

町長　タクシー利用費助成事業は実際に走った距離の費用のみ負担するため、利用者としても、町の財政面としても有効な事業ではないかと思う。アンケート調査によると9割の方から「大変満足」「満足」との回答を得ている。



南小国町タクシー利用券

小国郷中心市街地バス（通称にじバス）

産交バス町内3路線・にじバス・小国郷ライナー・タクシー利用費助成事業で4500万円を負担している。費用対効果・利用者満足度の高い交通施策をどう打ち出していくか、引き続き協議・検討していく。

問　にじバスを星和線、湯田線に1日2往復延伸されるように小国郷公共交通会議で検討していただきたい。

まちづくり課長　現在の取り組みを継続しながら、改良の必要性を検討していく。

井野　和哉　議員

Q 中学校の制服の変更はあるのか？

A 決定権は学校にある

問　昨今の社会情勢を含め、全国で制服の見直しの動きがある。中学校でも検討されていると聞くが。

町長　LGBTQなど性的マイノリティへの関心が高まる中、中学校でも検討が始まっている。制服は校則の中で決定されるもので、権限は校長にあるので、町としては今後の推移を見守っていく。

問　制服が変更されれば、家庭的負担も増えると思う変更になった場合、子育て支援の一環として、購入費の一部を補助するなどの考えはあるか。

町長　制服を変更するようになった場合、現金で補助するのか現物を支給するのか、教育委員会と相談しながら、保護者の負担軽減のため町としても考えていく。

Q ヘルメット補助金の範囲拡大を！

A 担当課、教育委員会と協議する

問　今年度より、自転車乗車時のヘルメット着用が努力義務化された。交通事故から命を守るためにも、補助の範囲を拡大できないか。

町長　現在、中学校新入生の自転車通学者を対象に、ヘルメット購入に対して補助事業を行っている。近隣の自治体では実施しておらず、現時点では補助の拡大は考えていない。

問　小学校は自転車利用時のヘルメット着用を義務づけている。中学校も登校以外、部活動で自転車を利用している生徒も多いと聞く。義務化された今こそ、補助範囲を拡大して、子ども達の命を守る取り組みをお願いしたい。

町長　ヘルメット補助拡大がいいのか、節目の祝い金を出して購入していただくほうがいいのか、各部署と相談させていただきたい。

穴井　秀房　議員

Q 世界農業遺産の活用状況は？

A 認知度は低い、今後も活動を進めていく

問　阿蘇地域が世界農業遺産に認定されて10年になるが町にどういう恩恵があったのか、また将来はどのように活用していく考えか。

町長　認定後、様々なＰＲ活動を行ってきたが認知度は低い状況、その価値を生かし切れていない。今後も引き続き活動を進めていきたい。

問　また、認定において原野の持続が大きな要件であったが、原野の維持に重要な野焼きが後継者不足から難しくなっていることにどう対応していくか。さらに野焼きの維持には牛馬の放牧が有効であるが、放牧牛を増やすために補助等を行う考えは。

町長　野焼作業の軽減は必要であり今後も関係機関と模索していきたい。また放牧は大変有用であると考えている。しかし放牧牛の増頭には予算はない状況。

Q 農業関連資材等の価格高止まりに対する支援は？

A 経済動向を見極め必要な対策を講じたい

問　ロシアのウクライナ侵攻に端を発する農業関連資材の価格の高止まりに対する支援が昨年実施されたが、その後も高止まりは収まらず生産物の価格も上がらない状況である。この価格高騰は農業者には不可抗力部分であり国・県の対策ができるまで町として何らかの支援策をお願いしたい。

町長　昨年度は国の肥料高騰対策と、町としてはコロナの臨時交付金を活用して町単独補助を行ったところである。現状も価格高騰は落ち着いていない状況ではあるが、昨年度の補助はあくまでコロナの臨時交付金などの特別な財政措置により実施できたものと考えている。必要とは理解しているが、今後の経済動向等を見極めた上で適時必要な対策を講じたい。

令和５年　議会日誌

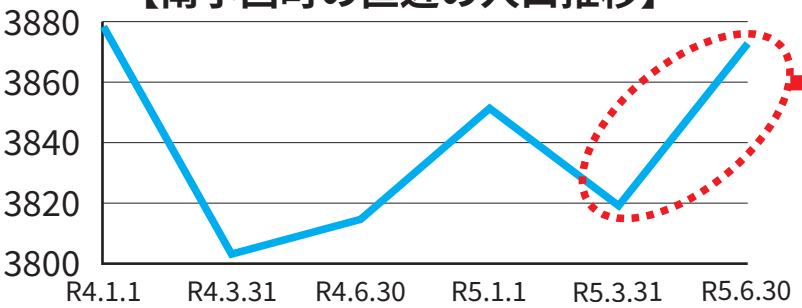
4月	25	当選証書交付式　（写真①）
5月	9	第２回臨時会（初議会）
	12	阿蘇市町村議長会総会
	20	南小国中学校体育大会
	22	南小国町商工会総会
	23～24	全国町村議会議長・副議長研修会
	26	第３回臨時会
	30	国道57号整備促進期成会総会
	31	小国郷公立病院議会
6月	2	県町村議長会総会・研修会
	5	南小国町防災会議
		小国高校の魅力化と永遠の発展の会総会
	6	議会運営委員会
	13～15	第２回定例会　（写真②）
	15	議員全員協議会
		議会広報調査対策特別委員会
	18	「熊本57号滝室坂トンネル新築工事」貫通式
	21	総務文教常任委員会
	23	県庁 阿蘇会
	26	阿蘇広域議会臨時会
	27	経済建設常任委員会
	30	総務文教常任委員会
7月	4	小国地区防犯協会連合会総会
	5	第73回社会を明るくする運動推進委員会
	18・19	総務文教常任委員会　（写真③）
	20	議会広報調査対策特別委員会
		阿蘇市町村議長会正副議長・委員長研修会
	25	中九州・地域高規格道路促進期成会総会
	26	県町村議長会常任委員長・議会運営委員長研修会
	27	小国郷地域公共交通会議
	28	議会広報調査対策特別委員会

写真①

写真②

写真③

【南小国町の直近の人口推移】



R5 年度は転入者増え

人口増加中！

3818人→3869人

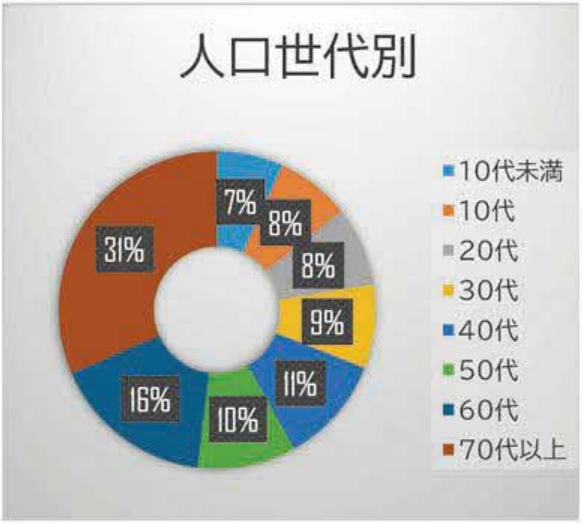
（R5.3.31）　（R5.6.30）

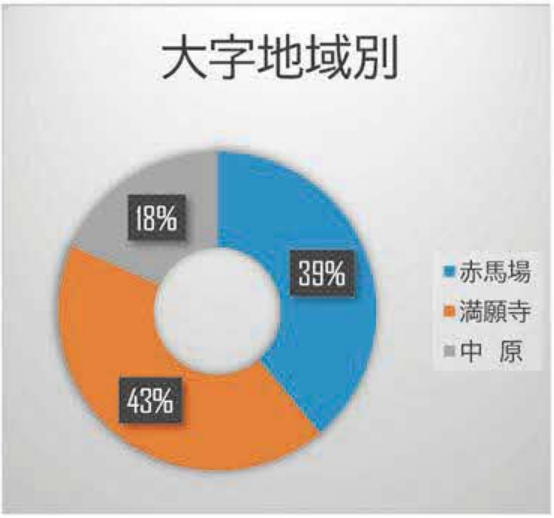
令和4年度　人口推移　（R4.4.1～R5.3.31 集計）

プラス	出生	19人	マイナス	死亡	80人
	（内　男	7 人 女　12 人）		（内　男	45 人 女　35 人）
	転入	315人		転出	238人
	（内　男	163 人 女　152 人）		（内　男	118 人 女　120 人）
	（内外国人	109 人）		（内外国人	79 人）

人口でみる南小国

数値は R5.3.31 現在





10 代未満	１０代	２０代	３０代	４０代	５０代	６０代	70 代以上
２６０人	２８８人	３０８人	３２６人	４１８人	３８６人	６２８人	６０９人

大字赤馬場	大字満願寺	大字中原
１４８４人	１６３５人	６９９人

転入者・転出者から寄せられたお声やご意見

・交通の便がもっと便利になれば良い。　/　・黒川温泉にコンビニを設置してほしい。
・とても住みやすい所で、これからも訪れる。　/　・外国人のくらし支援があれば良いと思った。
・将来病院と買い物が不便で不安になり転出を決めた。　/　・町中心に公園があれば良い。
・共働き家族への支援があると良い。　/　・いつまでも美しい村であってほしい。

佐藤（さとう） 裕美（ゆみ）さん

子ども達が本と触れる時間を楽しいものに…【経験】×【アイデア】で仕掛ける読書推進

プロフィール
志津生まれ新町在住。2017 年より司書として町内3小学校の図書室運営を担い、豊富な経験とユニークな発想で子ども達の読書活動を推進中。学校や地域の行事ではイラストを描いて、来る人をもてなすことも。

…学校の司書になられた経緯を教えてください

県外の本屋さんで児童書担当として10年間働いた後、帰郷しました。娘が通う市原小学校で読み聞かせボランティアをしていた頃に、司書募集の記事を町広報で見つけ応募し今に至ります。

…司書のお仕事をする上で大切にされていることは何ですか？

子どもの時にどんな本でもいいので本に触れてもらいたいと思っています。その為にも来やすい図書室づくり、気軽に声をかけてもらえる関係性づくりを心がけています。

「本の内容は覚えてるけどタイトルが思い出せない」「面白い本が読みたい」といった本探しのお手伝いがいつでもできるようにと思っています。

…読書推進のためにどんなことをされていますか？

本を介したイベントなどもしています。友達の〇〇さんにお勧めしたい本についてメッセージを書いてもらい〝お手紙〟として配達する【読書郵便】を常時行なっています。「お手紙をもらったから」と本を借りに来てくれる子もいます。

過去には、読んだ本の感想を書いて持ってくると手作りのしおりをプレゼントするキャンペーンもしました。

イベント以外でも、3校で本をローテーションしたり、子ども達から本のリクエストも受け付けています。

先日は、朝の時間に読み聞かせをしてくださるボランティアさん向けの研修を初めて行いました。

これからやってみたい事もたくさんあります。子ども達が本と触れる時間を楽しめるよう取り組んでいきます。

【令和４年度の各校の貸出冊数】

小学校名（児童数）	貸出冊数
りんどうヶ丘（51 人）	9558
中原（38 人）	5222
市原（90 人）	4582

読みたい本のリクエストを専用BOX で受け付けし、新書を購入。新書が入荷したらお便りを作成し、全児童にお知らせしている。

読み聞かせボランティアさん向けの研修会では、専門家が本の選び方や読み方などを実演しながら講演。

取材・文・写真：森永一美

編集後記

春の改選に伴い、広報委員会も新体制となりました。広報委員会が【町民皆さま】と【議会】とを繋ぐ役割となれるよう、議会広報を通して町政や議会のことなどを分かりやすくお伝えし、読まれた方に「手にして良かった」と一つでも感じていただけるような議会広報を目指して参ります。

今回の議会広報では、各議員のコメントを掲載しております。町議会議員選挙が無投票だったことで町民皆さまに各議員の想い・考えを伝えられる機会が限られていたかと思いますので、お目通しいただけますと幸いです。今後も議会広報へのご意見やご感想、お気づきのことなど何なりと頂戴できますと幸いです。

最後に…私事ですが、5月に第4子を無事に出産いたしました。妊娠中から町民皆さまに温かく見守っていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。（委員長　森永一美）

発行責任者
議　長　井上　則臣
広報調査対策特別委員会
委員長　森永　一美
副委員長　井野　和哉
委　員　穴井　秀房
委　員　北里　桂一

編集：議会広報調査対策特別委員会
発行：南小国町議会

〒869-2492 熊本県阿蘇郡南小国町大字赤馬場 143 番地
☎ 0967（42）1125　FAX 0967（42）1122